

主な記事

- 1面 第13代第5旅団長着任式
鳥海陸将及び井川1佐ご栄転
- 2面 第39回ファミリーコンサート
自衛官候補生課程教育修了及び
新隊員特技課程開始
- 3面 置戸町幌加山付近の火災発生による
災害派遣出動、第2次旅団訓練検閲
- 4面 令和6年度前期旅団長表彰

ひがし北海道 5th BRIGADE だより

陸上自衛隊
第5旅団広報紙
発行所
第5旅団司令部
総務課 広報班

第246号(1)
2024. 8



全身全霊をもって職務に邁進することを誓う

第13代第5旅団長 岸良知樹 陸将補 着任

第5旅団は、8月2日（金）、帯広駐屯地において、第13代第5旅団長である岸良知樹陸将補の着任行事を実施しました。陸上幕僚監部（市ヶ谷）から着任した岸良旅団長は、帯広駐屯地の慰霊碑を参拝した後、司令部庁舎前において、儀仗を受けました。その後、同駐屯地体育館で実施した着任式では、参列した旅団隷下部隊に対して、我々の行動は、任務が原点であること、その完遂が至上最高の責任であることから統率方針を「任務完遂」とする旨を明示しました。また隊員諸官には、第一に「事態への備え」として、各部隊の対処力を高め、徹底的に備えること、第二に「目標の追求」として、目標追求の過程において各人が強固な意志を保持し、限りない努力を積み重ねること、第三に「信頼の増進」として、効果的な情報発信、地域社会との更なる連携強化及び上下左右の揺るぎない信頼について要望しました。最後に道東の守りを固め、我が国の平和を創り、国民を守るため、常に陣頭に立ち、全身全霊をもって、任務完遂に邁進することを誓うと述べました。

第5旅団は、岸良旅団長を核心として、新たな一步を踏み出していきます。



巡閲
統率方針 任務完遂



訓示



着任記者会見



慰霊碑参拝

鳥海陸将が第1師団長へ 井川1佐が会計監査隊長へ 次なる勤務地にご栄転



鳥海陸将
第1師団長
(練馬)へご栄転

写真当時は陸将補



井川1佐
会計監査隊長
(市ヶ谷)へご栄転

第12代第5旅団長であった鳥海陸将は8月2日（金）付で、2年8ヶ月の勤務を終えるとともに、陸将に昇任し、第1師団長としてご栄転となりました。そして第13代第5旅団副旅団長兼ねて帯広駐屯地司令である井川1佐は、8月1日（木）付で1年4ヶ月の勤務を終えて、会計監査隊長として、ご栄転となりました。

置戸町幌加山付近の山林火災発生 により災害派遣出動 空中消火活動で任務を完遂

第5旅団は、7月4日（木）、置戸町幌加山付近の山林火災発生を受け災害派遣を実施しました。本災害派遣は、7月3日（水）の同山付近における火災発生に際し、置戸町消防や防災ヘリで消火活動を実施していたところ、鎮火の見込みがなく、消防での対応が困難なことから、4日に北海道知事から災害派遣が要請され実施したものです。第5旅団は、第5飛行隊（隊長 村山2佐）がヘリコプター（UH-1J）による空中消火活動を、第6即応機動連隊（連隊長 中津1佐）が連絡員の派遣を、第5後方支援隊（隊長 植田1佐＝当時）及び第5化学防護隊（隊長 山本3佐）がバンビーバケット（散水装置）に対する給水活動を、第5戦車隊（隊長 三浦2佐）及び第5偵察隊（隊長 七理2佐＝当時）が消火剤の運搬をそれぞれ実施しました。特に、第5飛行隊は、バンビーバケットによる取水後、火災点を正確に狙った散水を早朝から夕方まで何度も何度も繰り返し、簡単には消えない火災に対して、「絶対に消火する」という思いと高い集中力をもって消火活動を実施するとともに、4日午後からは、航空自衛隊の航空救難団飛行群三沢ヘリコプター空輸隊のヘリコプター（CH-47J）と連携した消火活動を実施し、火勢を弱めることに成功しました。そして5日には撤収要請を受け、2日間に渡る災害派遣任務を完遂しました。



第5飛行隊による消火活動



置戸消防との航空偵察



早朝から夕方まで何度も散水する



バンビーバケットに対する給水活動



第2次旅団訓練検閲

第5戦車隊、第5施設隊、第5情報隊
3個部隊が受閲

第5旅団は、7月13日（土）から17日（水）までの間、然別演習場において、第2次旅団訓練検閲を実施しました。

本検閲は、第5戦車隊（隊長 三浦2佐）、第5施設隊（隊長 間島2佐＝当時）及び第5情報隊（隊長 鈴木2佐）の3個部隊に対して、防御を主体とする戦術行動の訓練練度を評価・判定するとともに、その進歩向上を促すことを目的に実施しました。

状況は、第5戦車隊は、協同部隊と連携し、前方地域における遅滞戦闘及び緊要な時期と場所に隊の戦闘力を最大限に発揮した対ヘリボン戦闘を実施しつつ、第5施設隊は、地形を最大限活用した情報と火力の連携に留意した築城作業により、遅滞戦闘を支援しました。更に、第5情報隊は、指揮官の状況判断、部隊の任務達成に資する情報業務を、迅速かつ的確に実施しました。

状況終了後の概評において、第5旅団長は「受閲した3個部隊は、本訓練検閲で得た成果を今後に反映して、それぞれの部隊長を核心として任務に励み、職務に邁進して欲しい」と講評を述べ、本訓練検閲を終了しました。



07機動支援橋を活用して戦車を通過させる施設と戦車の協同連携の場面



第5戦車隊

偵察小隊前進



対ヘリボン



第5施設隊

障害構成



道路閉塞



警戒



情報処理



最高に楽しく
将来同じような演奏をしてみたい!

第39回ファミリーコンサート

ドリームステージで来場者と一体感を深める

第5旅団は、7月6日（土）、帯広市民文化ホールにおいて、第5旅団第5音楽隊第39回ファミリーコンサートを実施しました。

本コンサートは、子供たちが将来に対する夢を抱ける平和を維持するとともに、本年開催予定のパリ五輪における日本選手団活躍への希望を込めて「夢と希望」がテーマであり、全年齢層に親しみのある内容の2部構成で実施しました。

特に第2部では、各演奏会時のアンケート調査において、アニメソングが聴きたいという多数のご意見をいただき、「ドリームステージ」と称して昭和から令和までのアニメソングを演奏しつつ、華麗な歌声を会場に響かせました。最後のアンコール曲演奏時には、第5音楽隊と来場者が一体となって最高潮に盛り上がりを見せてコンサートが終了しました。

約900名の来場者からは、「ドリームステージ最高に楽しかった!」、「娘が演奏に合わせた踊りに釘付けになっていました」、「迫力があり、心が揺らぐような演奏でした」、「私も将来は音楽隊に入隊して楽しく今日のようなカッコいい演奏を披露したい」など多くのお言葉を頂きました。

第5旅団は、本コンサートを通じて地域住民との更なる親近感を醸成し、一体感をより一層深められたとともに、第5音楽隊は今後も自衛隊と地域住民を結ぶ音の架け橋となり、次の10年、20年も前へ進み、使命を果たしていきます。

令和6年度

自衛官候補生課程教育
約3ヶ月の教育を修了

約3ヶ月間の教育を通じて立派に成長



修了式

そして新隊員特技課程へ



教育開始式



特技課程ならではの
知識及び技術を学ぶ

第27普通科連隊（連隊長 安藤1佐）は、6月29日（土）、釧路駐屯地において自衛官候補生課程修了式を挙行了しました。入隊当初は、慣れない生活に戸惑い、苦労もあったものの、25キロ徒歩行進訓練、射撃訓練、戦闘訓練をはじめとする各種訓練を約3ヶ月間、同期で励まし合いながら、果敢に挑戦した結果、修了式を迎えた自衛官候補生は晴れて2等陸士に任命され、立派な自衛官へと成長しました。7月からは、第5旅団内のそれぞれの場所において、新隊員特技課程に挑んでいます。



鳥海前旅団長・井川前駐屯地司令
帯広駐屯地慰霊碑参拝

鳥海前旅団長は8月1日(木)、井川前駐屯地司令は、7月31日(水)、帯広駐屯地慰霊碑参拝を行いました。

帯広駐屯地の所属隊員二十二柱の御霊に衷心より、敬意と感謝の念を捧げて哀悼の意を表すとともに、日夜地域のために精励する旅団・帯広駐屯地全隊員の安全、我が国の平和と繁栄を祈願しております。



▲鳥海前旅団長



▲井川前駐屯地司令

功績が顕著であった隊員を表彰
令和6年度旅団定期表彰式



△第5旅団長(当時)より表彰される

第5旅団は、7月24日(水)、帯広駐屯地において、令和6年度前期旅団定期表彰式を実施しました。職務遂行等の功績が特に顕著であった隊員に対し、第5旅団長(当時)より表彰されました。

第5旅団 YouTube

第5旅団
創立20周年
記念映像配信中

自衛官等募集中

募集種目	試験日程	試験会場	受付締切	受験資格
自衛官候補生	受付時にお知らせします。	受付時にお知らせします。	年間を通し行っております。	↓自衛官候補生↓
一般曹候補生(第2回)	9月20日(金) 9月21日(土)	帯広・釧路・北見 美幌・中標津	締切 9月3日(火)	↓一般曹候補生↓
航空学生(海上・航空)	9月16日(月)	帯広駐屯地又は本部 (帯広会場) (釧路合同庁舎) (釧路会場) (北見地域事務所) (北見会場)	締切 9月5日(木)	←航空学生
防衛医科大学校看護学科学生 (自衛官候補看護学生)	10月12日(土)	帯広駐屯地又は 帯広地本本部	締切 10月2日(水)	↓防医看護↓
防衛医科大学校医学科学生	10月19日(土)		締切 10月9日(水)	↓防医大↓
防衛大学校(一般)	11月2日(土)	帯広駐屯地又は本部 (帯広会場) (釧路合同庁舎) (釧路会場) (北見地域事務所) (北見会場)	締切 10月17日(木)	↓防衛大学↓ 検索してね!

☆お問い合わせ先 自衛隊帯広地方協力本部 募集課
(0155)23-5882・内線:8-18-2704(FAX兼)



帯広地本 検索

Instagram

Facebook



陸上自衛隊第5旅団【公式】エックス

をぜひご覧ください!

検索

第5旅団
ホームページ



各種イベントや部隊の紹介、過去の「ひがし北海道だより」など情報が盛りだくさん! ぜひ! クリックを!